



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています!



ミニトマトの苗を植える桜小学校の子どもたち

大きく育て私の野菜

令和3年5月7日、桜小学校2年生の生活科の「大きく育て私の野菜」の授業として、JAグループが行う食農出前講座が行われました。良質な土とミニトマトの苗を提供していただき、JA あいち海部の村上さんに、苗の植え方を教わりました。

子どもたちが大切に育て、夏休み頃にはミニトマトを収穫できる予定です。



梅雨を彩るガクアジサイ

色鮮やかな紫陽花

5月に入り、雨の日が増えてきました。市内では雨が降る中でもきれいに映える紫陽花をよく見ることができます。雨降る憂鬱な季節にもいろいろな色に咲き誇り、梅雨を美しく彩ってくれています。

写真は小坂井 敦則さんが育てたピンク色に咲くガクアジサイです。他にも牡丹紫陽花などがきれいに咲いていました。

ちょっと一息
“防災”

防災クイズに挑戦してみませんか?

問題 住宅用消火器の粉が出る時間は何秒くらいでしょうか?

①

20秒程度

②

40秒程度

③

60秒程度

答えはP13の下をご覧ください。

やとみ

歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。



歴史民俗資料館

今月号から、観光マップの「金魚のまち散策コース」に沿って、市内の見どころを紹介します。

歴史民俗資料館は、弥富の歴史や民俗、産業などを紹介しています。1階のロビーには約20種の弥富金魚がいます。弥富市は高級金魚の産地として全国に知られています。江戸時代にさかのぼる金魚養殖の歴史を、実際に使われていた道具や映像などを見ながら楽しく学ぶことができます。

また、マスコミにも取り上げられ話題となった白文鳥の「ぶんちゃん」がいます。愛くるしくて大人気です。弥富市はかつて日本で唯一の文鳥の産地で、現在でも「文鳥の聖地」と呼ばれています。

なお、資料館の敷地にはかつて海西郡役所や旧弥富町役場がありました。そのため、道路の起点と終点を示す道路元標の石碑が残っています。



道路元標の石碑

市長の部屋



6月ならではの風物詩、紫陽花が青や紫、ピンクや白などの花を咲かせ、みどりの葉に映えた色合いがとてもきれいです。

これまで市民一丸となって感染防止対策にあたっていただいておりますが、新型コロナウイルス感染症は、依然としてまん延拡大が続いております。そのような中、間もなく65歳以上へのワクチン接種が行われます。

引き続き市民の皆さんが順次接種を受けていただくことができるよう体制強化に努めてまいります。

季節の変わり目、体調管理にはくれぐれもお気をつけてくださいませ。

弥富市長 安藤正明

